

令和3年度
事業決算報告書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人 亀岡市環境事業公社

目 次

法人の概況	1
業務の実施状況	2
貸借対照表	9
正味財産増減計算書	10
財務諸表に対する注記	14
附属明細書	16
財産目録	17

法人の概況

1. 設立年月日

昭和51年12月28日 財団法人亀岡市清掃公社

平成24年4月1日 公益財団法人に移行し、亀岡市環境事業公社に名称変更

2. 定款に定める目的

この法人は、亀岡市における一般廃棄物の排出抑制、分別排出の徹底及び循環による資源の有効な再生利用を推進するとともに適正な処理を通じて、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、もって市民の健康で快適な生活を確保し、人と環境にやさしい持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 環境意識の啓発及び環境教育の支援に関すること。
- (2) 不法投棄の防止等生活環境の保全に関すること。
- (3) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (4) その他この法人の目的達成に必要な事業

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1

5. 役員等に関する事項

(1) 評議員

役 職	氏 名	就任年月日
評議員会会長	人見 正	平成 24. 4. 1
評議員	石田 尚	令和 2. 4. 7
〃	浦 邦彰	平成 31. 4. 4
〃	関口 征治	平成 24. 4. 1
〃	田村 一	平成 28. 5. 31
〃	山川 肇	平成 24. 4. 1

(2) 理事、監事

役 職	氏 名	就任年月日
理事長	塩尻 知己	平成 31. 4. 4
常務理事	中川 直人	令和 3. 4. 1
理 事	中村 昌博	平成 28. 5. 31
〃	丹羽 博	平成 24. 4. 1
〃	松本 行雄	令和 2. 5. 28
〃	山内 剛	令和 3. 4. 1
監 事	井木 悦夫	平成 24. 4. 1
〃	小栗 真人	令和 3. 4. 1

業務の実施状況

1. 経過

コロナ禍において、市民生活を守るために不可欠な家庭ごみ及びし尿の収集運搬業務の安定的な実施については、公益財団法人たるわたしたちの使命であると捉まえ、当法人独自の新型コロナウイルス感染症対策を早期に講じるとともに、公私における3密の回避等、基本的な感染予防に取り組みました。当法人の主たる業務は、一般家庭ごみやし尿の収集であり、感染リスクの高い業務です。当該業務に従事する職員は、エッセンシャルワーカーとして亀岡市の廃棄物行政の一端を最前線で担っているという認識のもと、法人全体で団結し、業務に従事しました。

2. 内容

一般廃棄物の排出抑制、分別排出及び資源の有効な再生利用の促進と適正な処理を推進するため、次の事業を実施しました。

3. 家庭ごみ関連業務

3-1 家庭ごみ収集運搬及び適正排出促進業務

亀岡市の家庭ごみの収集運搬及びごみ分別や適正排出などの啓発・指導を行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和3年度	令和2年度	差引増減	前年比
燃 や す ご み	12,703.4t	12,828.5t	△125.1t	99.0%
埋 立 て ご み	1,386.0t	1,542.1t	△156.1t	89.9%
資 源 ご み	1,595.7t	1,592.9t	2.8t	100.2%
プラスチック製容器包装	758.2t	743.7t	14.5t	101.9%
ペットボトル	110.0t	106.3t	3.7t	103.5%
空 き カ ン	238.8t	246.0t	△7.2t	97.1%
空 き ビ ン	440.0t	454.2t	△14.2t	96.9%
ス プ レ ー 缶	22.9t	23.3t	△0.4t	98.3%
ラ イ タ ー	1.6t	1.8t	△0.2t	88.9%
乾 電 池	24.2t	17.6t	6.6t	137.5%
粗 大 ご み	244.3t	260.9t	△16.6t	93.6%
破 砕 ご み	295.1t	324.9t	△29.8t	90.8%
合 計	16,224.5t	16,549.3t	△324.8t	98.0%

*収集運搬量はt未満を端数処理（四捨五入）した数値を表示しています。

啓発ステッカー貼付枚数

令和3年度	令和2年度	差引増減	前年比
5,830枚	6,540枚	△710枚	89.1%

*ごみ出しルール違反に啓発ステッカーを貼付して適正な分別排出を指導しています。

3-2 サンプルング調査

ごみ分別の状況並びに季節や地域区分別の排出状況を調査するため、埋立てごみのサンプルング調査を実施しました。4つの地域(住宅地域(新)・住宅地域(旧)・農業地域・商業地域)の一定量の埋立てごみを回収して分類し、重量割合・容積割合を比較しました。調査結果については、環境学習教材として活用するとともに、廃棄物行政のためのデータとして亀岡市に提供しました。

調査日 令和3年9月29日(水)

3-3 桜塚クリーンセンター施設見学会

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

3-4 展示活動

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

4. 生活環境関連業務

4-1 し尿収集運搬業務

公衆衛生の向上と水環境の保全を図り、市民の清潔で快適な生活環境を守るため、亀岡市のくみ取り世帯の内、当法人の担当区域(東別院町、西別院町、本梅町、畑野町、宮前町、東本梅町、大井町、千代川町、保津町、篠町、東つつじヶ丘、西つつじヶ丘、南つつじヶ丘)のくみ取りを行いました。

収集運搬業務実績

種類及び区分	令和3年度	令和2年度	差引増減	前年比
延べくみ取り件数	12,907件	13,083件	△176件	98.7%
収集運搬量	3,559.9kℓ	3,659.7kℓ	△99.8kℓ	97.3%

4-2 水環境の保全を推進する環境啓発イベント

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

4-3 下水道への接続、浄化槽の設置を促進する普及啓発活動

水環境保全の普及啓発活動として、当法人の委託業務区域のし尿くみ取り世帯(1,029世帯)を対象に下水道への早期の接続及び浄化槽の設置を呼びかけるチラシを配布しました。

5. 啓発業務

5-1 3Rキッズチャレンジ(延べ15回・延べ人数623名)

ふるさと愛豊かで環境意識の高い児童育成を目的に、保育所、幼稚園及び小学校などのふるさと環境学習を支援しました。コロナ禍における児童の健康安全に配慮して体験学習の教材や清掃用具を活用した支援及びオンライン学習を取り入れるなど、withコロナ時代の学習支援に取り組みました。

実施日	対象	受講者	主な内容
5月17日	中部保育所	年長組・14名	オンラインエコバッグ教室

6月 1日	川東保育所	年長組・24名	ダンボールコンポスト提供
6月 1日	西別院小学校	全校生徒・15名	ダンボールコンポスト提供
6月17日	本梅こども園	年少中長組・22名	幼年用清掃用具貸出支援
6月17日	亀岡市立幼稚園	年長組・28名	幼年用清掃用具貸出支援
6月21日	千代川小学校	5年生・94名	オンラインふるさと環境学習
6月21日	千代川幼稚園	年長組・22名	幼年用清掃用具貸出支援
6月21日	東部保育所	年長組・22名	幼年用清掃用具貸出支援
6月25日	川東保育所	年長組・24名	幼年用清掃用具貸出支援
6月25日	中部保育所	年長組・14名	ダンボールコンポスト提供、幼年用清掃用具貸出支援
7月 1日	吉川小学校	4・5年生・7名	自然環境体験学習の教材貸出支援
7月14日	西別院小学校	全校生徒・15名	オンラインふるさと環境交流学習
12月14日	中部保育所	年中組・14名	清掃活動、パッカー車見学
12月21日	西別院小学校	6年生・3名	交流学习支援（新聞エコバッグ作り）
3月15・17日	亀岡市教育委員会	市内中学校2年生・305名	清掃用具貸出支援（保津川環境学習）

5-2 エコバッグシェア運動

家庭や事業所から不要になったエコバッグ・紙袋・風呂敷などを地域資源として譲り受け、使い捨てプラスチック袋の代替品として活用する取り組みを行っています。希望される市民や事業所にエコバッグやシェアバッグとして譲渡しています。今後も引き続き市民と事業者の皆様の御理解と御協力をいただきながら、脱使い捨てプラスチックの取り組みを進めます。

○譲渡を受けたバッグ（概数）

区分	枚数	提供先
市民	1名（8枚）	弊社事務所（大井町並河）で受付

5-3 ホームページ運営

法人の基本情報の公開並びに主催事業の告知・報告等を行っています。

令和3年1月から法人のFacebookページを利用した広報活動を始め、ポイ捨てキャラバン隊の実施報告や不法投棄の発見に関すること、採用試験の実施案内等を行いました。今後は、Instagramとのリンクや掲載内容を検討し、更なる「登録者数」や「いいね」の件数獲得を図ります。

5-4 地球環境子ども村協働事業

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

5-5 環境セミナー

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

5-6 環境意識の啓発イベント

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

6. 一般管理業務

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染防止対策を講じながら、公益法人法等の関連法令及び定款に基づく法人運営並びに法人の総務に取り組みました。職場の安全衛生管理として、安全管理者及び安全運転管理者と共に職員の交通事故及び労働災害の防止について、安全対策に取り組みました。また、職員の福利厚生に関する事務として、社会保険制度や労働基準法その他関係法令に基づく業務を行いました。

職員配置

区分	職員数
正職員	57名
再雇用職員	2名
計	59名

保有・管理車両の状況

用途	し尿収集運搬業務	ごみ収集運搬業務			事務連絡
		プレス車	ダンプ車	ビン分別収集車	
種類	バキューム車	プレス車	ダンプ車	ビン分別収集車	軽自動車
種類別台数	5台	14台	9台	2台	3台
合計台数	5台	25台			3台

会社の独自活動

1. ポイ捨てごみ撲滅キャラバン隊活動

ポイ捨てごみの撲滅は、農業などの産業や人の健康にも関係する大切な取組であると捉まえ、身近な公共施設である道路や水路の美化清掃活動を実施しました。今回は亀岡市と締結している不法投棄対策協働パトロール「“ながら”サポートプロジェクト」に従事する職員からポイ捨てごみが多く落ちている場所の情報を基に活動も行いました。活動の結果として、路肩、交差点、低木の植込み、草刈りのされていない歩道、コンビニエンスストアの周辺など、人の目につきにくい場所や通行量の多い場所にたくさんのポイ捨てごみがありました。また、付近の住民から不法投棄の情報を頂くこともあり、今後も顔と顔を合わせた市民との連携・協力により環境美化活動を継続していきます。

回	実施日	実施場所	参加人数
第1回	4月26日	千代川町拝田登井谷～井根口橋～千代川町湯井西筋（京都縦貫道側道）	7名
第2回	6月22日	大井町小金岐又ヶ田～犬飼川側道橋～曾我部町重利風ノ口（京都縦貫道側道）	11名
第3回	10月6日	桜塚クリーンセンター～エコトピア亀岡	6名
第4回	11月24日	地球環境子ども村～里山の休日 京都烟河	6名
第5回	12月28日	若宮事務所～大井町小金岐～土田南交差点～国道9号～若宮事務所	6名
第6回	1月27日	JR馬堀駅～篠町馬堀広道～篠町王子風ノ谷	7名
第7回	2月22日	亀岡運動公園～蕨田野町奥条～里山の休日 京都烟河	7名
第8回	3月10日	西加舎公民館～畑野町運動公園～畑野町自治会	8名

2. 不法投棄等監視パトロール活動

市民の生活環境・自然環境を保護するため、平成30年8月6日に亀岡市と締結した不法投棄対策協働パトロール「ながら」サポートプロジェクトに則り、全収集車両に「不法投棄等監視パトロール中」のステッカーを貼り、不法投棄防止の啓発を行うとともに、不法投棄ごみの発見に努めました。

(不法投棄発見・報告件数：8件)

3. 高齢者等見まもり活動

全職員が「認知症サポーター養成講座」を修了している当法人の強みを活かし、市民目線で温もりと親しみのある家庭ごみ・し尿の収集運搬業務を目指し、業務中における高齢者等の見まもり活動に取り組んでいます。当法人は民間企業の営利事業のように採算性を求めるのではなく、市民に身近な公益財団法人として、安全確実に親切丁寧な業務を行いました。

4. 街頭啓発活動

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大防止の観点から中止しました。

5. 他の機関及び団体との連携

5-1 社会福祉協議会

亀岡市社会福祉協議会主催の出前講座に、ごみ出しルールの専門家として家庭ごみ収集運搬業務に従事する職員を派遣し、ごみ分別の解説やごみ出しに関する疑問の解消に努めました。当法人は、市民にごみ出しルールを周知するうえで、「しっかりと顔と顔を合わせる」・「親切丁寧に説明する」ことを大切にしています。

実施日	対 象	受講者	場 所
11月25日	千歳町国分ふれあいサロン	20名	千歳町国分区公民館

5-2 その他団体

外部機関・団体の運営や事業に参画して公益目的事業の充実に取り組んでいます。

参加実績

環境拠点施設検討部会	委員	部会出席（2回）
クリーンかめおか推進会議	副会長	会議出席（2回）
川と海つながり共創プロジェクト	委員	委員会出席（2回）
世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会	委員	協議会出席（1回）
亀岡ハーフマラソン大会実行委員会	委員	総会出席（1回）
Green Planetプロジェクト	委員	委員会（1回）
全国交通安全運動啓発パレード（亀岡市内）	車両	塵芥車 1台、バキューム車 1台 参加

役員会に関する事項

評議員会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回評議員会 報告事項		令和	令和
報告第1号	令和3年度事業計画及び収支予算について	—	—
提案事項	(決議の省略)		
第1号議案	理事の選任について	3. 4. 1	3. 4. 1
第2号議案	監事の選任について	3. 4. 1	3. 4. 1
第2回評議員会 報告事項			
報告第1号	令和2年度事業報告について	—	—
審議事項			
第1号議案	令和2年度財務諸表及び財産目録の承認について	3. 5. 27	3. 5. 27

理事会

議案番号	議事事項	提出年月日	議決年月日
第1回理事会 提案事項	(決議の省略)	令和	令和
第1号議案	常務理事の選定について	3. 4. 1	3. 4. 1
第2号議案	常務理事の報酬について	3. 4. 1	3. 4. 1
第2回理事会 審議事項			
第1号議案	令和2年度事業決算報告の承認について	3. 5. 12	3. 5. 12
第2号議案	評議員会の招集について	3. 5. 12	3. 5. 12
第3回理事会 審議事項			
第1号議案	令和3年度補正予算(第1号)について	3. 11. 30	3. 11. 30
報告事項			
報告第1号	令和3年度上半期事業報告について	—	—
第4回理事会 審議事項			
第1号議案	令和4年度事業計画及び収支予算について	4. 2. 21	4. 2. 21
第2号議案	就業規則の一部改正について	4. 2. 21	4. 2. 21
第5回理事会 審議事項			
第1号議案	処務規程の一部改正について	4. 3. 25	4. 3. 25
第2号議案	職員給与規程の一部改正について	4. 3. 25	4. 3. 25
第3号議案	有期雇用職員に関する規程の一部改正について	4. 3. 25	4. 3. 25
第4号議案	評議員会の招集について	4. 3. 25	4. 3. 25

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月

公益財団法人亀岡市環境事業公社

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	169,982,014	138,886,687	31,095,327
現金	207,748	203,447	4,301
当座預金 京都銀行亀岡支店	63,391,328	41,743,074	21,648,254
普通預金 京都銀行亀岡支店	97,218,324	87,802,895	9,415,429
普通預金 京都信用金庫亀岡支店	4,137,541	4,128,295	9,246
普通貯金 京都農協亀岡中央支店	4,729,567	4,711,472	18,095
普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	297,506	297,504	2
流動資産合計	169,982,014	138,886,687	31,095,327
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	209,011,161	239,637,962	△ 30,626,801
特定資産合計	209,011,161	239,637,962	△ 30,626,801
(3) その他固定資産			
建物	2	2	0
建物付属設備	33,001	49,501	△ 16,500
構築物	1	1	0
車両運搬具	3,518,171	6,772,920	△ 3,254,749
工具器具及び備品	4,701,209	5,913,459	△ 1,212,250
外部出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	8,262,384	12,745,883	△ 4,483,499
固定資産合計	220,273,545	255,383,845	△ 35,110,300
資産合計	390,255,559	394,270,532	△ 4,014,973
II 負債の部			
1. 流動負債			
事業未払金	6,331,614	5,085,728	1,245,886
その他未払金	63,797,876	44,786,466	19,011,410
預り金	38,064,641	26,778,042	11,286,599
一年以内返済予定長期借入金	3,750,000	5,370,000	△ 1,620,000
流動負債合計	111,944,131	82,020,236	29,923,895
2. 固定負債			
長期借入金	3,193,000	6,943,000	△ 3,750,000
退職給付引当金	272,118,428	302,307,296	△ 30,188,868
固定負債合計	275,311,428	309,250,296	△ 33,938,868
負債合計	387,255,559	391,270,532	△ 4,014,973
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	390,255,559	394,270,532	△ 4,014,973

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[60]	[300]	[△240]
基本財産受取利息	60	300	△240
特定資産運用益	[24,206]	[85,686]	[△61,480]
特定資産受取利息	24,206	85,686	△61,480
事業収益	[59,549,600]	[57,483,012]	[2,066,588]
し尿業務収益	13,736,800	13,609,200	127,600
ごみ業務収益	45,812,800	43,873,812	1,938,988
受取補助金等	[413,744,659]	[442,548,966]	[△28,804,307]
受取補助金	413,744,659	442,548,966	△28,804,307
雑収益	[4,910]	[7,450]	[△2,540]
受取利息	4,604	6,948	△2,344
受取配当金	200	400	△200
雑収益	106	102	4
経常収益計	473,323,435	500,125,414	△26,801,979
(2) 経常費用			
事業費	[446,624,546]	[469,334,538]	[△22,709,992]
役員報酬	4,563,356	5,070,204	△506,848
給料手当	313,915,193	309,170,329	4,744,864
福利厚生費	53,036,527	56,755,148	△3,718,621
賃金	3,024,312	7,652,952	△4,628,640
備用品費	10,225,192	14,025,152	△3,799,960
燃料費	13,634,468	10,832,385	2,802,083
食糧費	5,268	5,911	△643
印刷製本費	104,940	53,900	51,040
光熱水費	445,506	494,998	△49,492
修繕料	16,642,758	10,833,746	5,809,012
薬品費	13,553	27,017	△13,464
通信運搬費	215,155	211,660	3,495
手数料	910,518	820,815	89,703
損害保険料	2,143,970	2,492,380	△348,410
使用料及賃借料	839,647	1,950,968	△1,111,321
補償費	23,870	19,000	4,870
退職給付費用	20,262,558	41,146,317	△20,883,759
公租公課費	977,100	907,700	69,400
消費税	1,157,156	1,347,706	△190,550
減価償却費	4,483,499	5,516,250	△1,032,751
管理費	[26,698,889]	[30,790,876]	[△4,091,987]
役員報酬	3,226,540	3,457,736	△231,196
給料手当	13,067,390	15,206,764	△2,139,374
福利厚生費	2,473,408	3,042,219	△568,811
報償費	4,752	19,284	△14,532
交際費	0	55,000	△55,000
備用品費	325,692	1,037,984	△712,292
燃料費	71,037	80,873	△9,836
食糧費	1,792	1,674	118
印刷製本費	126,126	118,806	7,320
光熱水費	526,185	409,950	116,235
修繕料	33,000	18,755	14,245

科 目	当年度	前年度	増減
薬品費	3,795	2,398	1,397
通信運搬費	206,675	195,643	11,032
手数料	1,758,105	2,033,327	△275,222
損害保険料	158,220	158,980	△760
委託料	2,106,060	1,232,220	873,840
使用料及賃借料	1,981,744	1,580,812	400,932
負担金	242,700	229,200	13,500
研修費	13,400	75,800	△62,400
退職給付費用	175,375	1,558,721	△1,383,346
公租公課費	46,000	50,000	△4,000
支払利息	150,893	224,730	△73,837
経常費用計	473,323,435	500,125,414	△26,801,979
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[0]	[0]	[0]
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						[60]
基本財産受取利息				60		60
特定資産運用益						[24,206]
特定資産受取利息				24,206		24,206
事業収益						[59,549,600]
し尿業務収益	12,964,800		12,964,800	772,000		13,736,800
ごみ業務収益	38,857,800		38,857,800	6,955,000		45,812,800
受取補助金等						[413,744,659]
受取補助金	394,801,946		394,801,946	18,942,713		413,744,659
雑収益						[4,910]
受取利息				4,604		4,604
受取配当金				200		200
雑収益				106		106
経常収益計	446,624,546	0	446,624,546	26,698,889		473,323,435
(2) 経常費用						
事業費	446,624,546		446,624,546			[446,624,546]
役員報酬	4,563,356		4,563,356			4,563,356
給料手当	313,915,193		313,915,193			313,915,193
福利厚生費	53,036,527		53,036,527			53,036,527
賃金	3,024,312		3,024,312			3,024,312
備用品費	10,225,192		10,225,192			10,225,192
燃料費	13,634,468		13,634,468			13,634,468
食糧費	5,268		5,268			5,268
印刷製本費	104,940		104,940			104,940
光熱水費	445,506		445,506			445,506
修繕料	16,642,758		16,642,758			16,642,758
薬品費	13,553		13,553			13,553
通信運搬費	215,155		215,155			215,155
手数料	910,518		910,518			910,518
損害保険料	2,143,970		2,143,970			2,143,970
使用料及賃借料	839,647		839,647			839,647
補償費	23,870		23,870			23,870
退職給付費用	20,262,558		20,262,558			20,262,558
公租公課費	977,100		977,100			977,100
消費税	1,157,156		1,157,156			1,157,156
減価償却費	4,483,499		4,483,499			4,483,499
管理費				26,698,889		[26,698,889]
役員報酬				3,226,540		3,226,540
給料手当				13,067,390		13,067,390
福利厚生費				2,473,408		2,473,408
報償費				4,752		4,752
交際費				0		0
備用品費				325,692		325,692
燃料費				71,037		71,037
食糧費				1,792		1,792
印刷製本費				126,126		126,126
光熱水費				526,185		526,185
修繕料				33,000		33,000

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	公 1	共通	小計			
薬品費				3,795		3,795
通信運搬費				206,675		206,675
手数料				1,758,105		1,758,105
損害保険料				158,220		158,220
委託料				2,106,060		2,106,060
使用料及賃借料				1,981,744		1,981,744
負担金				242,700		242,700
研修費				13,400		13,400
退職給付費用				175,375		175,375
公租公課費				46,000		46,000
支払利息				150,893		150,893
経常費用計	446,624,546	0	446,624,546	26,698,889		473,323,435
当期経常増減額	0	0	0	0		0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高						0
一般正味財産期末残高						0
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高				3,000,000		3,000,000
指定正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000
III 正味財産期末残高				3,000,000		3,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	239,637,962	20,000,000	50,626,801	209,011,161
小 計	239,637,962	20,000,000	50,626,801	209,011,161
合 計	242,637,962	20,000,000	50,626,801	212,011,161

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	209,011,161	—	—	(209,011,161)
小 計	209,011,161	—	—	(209,011,161)
合 計	212,011,161	(3,000,000)	—	(209,011,161)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,851,649	33,001
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	35,128,000	31,609,829	3,518,171
工具器具及び備品	9,842,500	5,141,291	4,701,209
合 計	78,890,273	70,637,889	8,252,384

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	413,744,659	413,744,659	—	—
合 計		—	413,744,659	413,744,659	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	272,118,428円
② 退職給付引当金	272,118,428円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	20,437,933円
② 退職給付費用	20,437,933円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	302,307,296	20,437,933	50,626,801	0	272,118,428

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	207,748	
	預金	当座預金 京都銀行亀岡支店	運転資金として	63,391,328	
		普通預金 京都銀行亀岡支店	"	97,218,324	
		普通預金 京都信用金庫亀岡支店	"	4,137,541	
		普通貯金 京都農協亀岡中央支店	"	4,729,567	
		普通預金 ゆうちょ銀行亀岡郵便局	"	297,506	
		流動資産合計			169,982,014
(固定資産)	基本財産	基本財産引当預金 定期預金 京都銀行亀岡支店	基本財産であり、運用益を法人管理業務の財源として使用している。	3,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産 普通預金 京都銀行亀岡支店	職員の退職金の支払いの財源として積み立てている。	5,011,161	
		退職給付引当資産 定期預金 京都銀行亀岡支店	"	44,000,000	
		退職給付引当資産 定期預金 京都信用金庫亀岡支店	"	75,000,000	
		退職給付引当資産 定期貯金 京都農協亀岡中央支店	"	85,000,000	
	その他の 固定資産	建物 (事務所棟)	鉄骨造平屋建 186.30㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物 (車庫棟)	鉄骨造平屋建 183.75㎡	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
			京都府亀岡市大井町並河若宮筋36番地の1		
		建物付属設備 (電気設備)	事務所棟内電気設備	公益目的事業及び法人管理業務に使用している。 うち公益目的保有財産 (47%) 1円 うち管理目的保有財産 (53%) 0円	1
温水ボイラー 1台			公益目的保有財産であり、公益目的の事業に使用している。	33,000	

	構築物 (舗装)	車庫前アスファルト舗装 312.33㎡ 京都府亀岡市大井町並河若宮 筋36番地の1	公益目的事業及び法人管理業務に 使用している。 うち公益目的保有財産 (83%) 1円 うち管理目的保有財産 (17%) 0円	1
	車両運搬具	し尿収集車両 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	3,518,171
	工具器具及び備品	耐火金庫 1台	現預金保管用として法人管理業務 に使用している。	1
		し尿収集車両装備品 (脱臭 器) 4台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	1,015,875
		し尿収集車両装備品 (計量 器) 5台	公益目的保有財産であり、公益目 的の事業に使用している。	3,685,333
	外部出資金	京都信用金庫亀岡支店	運用益を法人管理業務の財源とし て使用している。	10,000
固定資産合計				220,273,545
資産合計				390,255,559
(流動負債)	事業未払金		公益目的事業及び法人管理業務に 関する未払金	6,331,614
	その他未払金		賃金、労働保険料等未払金	63,797,876
	預り金		業務委託料精算金等預り金	38,064,641
	一年以内返済予定 長期借入金		一年以内返済予定の長期借入金	3,750,000
流動負債合計				111,944,131
(固定負債)	長期借入金	京都銀行亀岡支店	公益目的事業に供するし尿収集車 両を取得するための借入れ	3,193,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員52名に対する退職金の支払い に備えたもの	272,118,428
固定負債合計				275,311,428
負債合計				387,255,559
正味財産				3,000,000

(注) 令和3年度期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

期首	12,735,882円
期末	8,252,383円